SANWA SUPPLY

インクジェット用 手作りカレンダーキット・小

JP-CALSET27N・28

卓上用

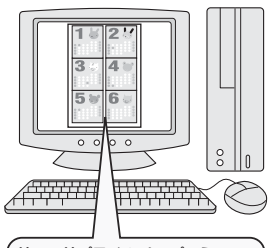
使用方法

●カレンダーの作り方について

素材やWord用テンプレートの無償ダウンロード、最新の情報については、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」*http://paperm.jp/*または、*http://www.sanwa.co.jp/* へgo!

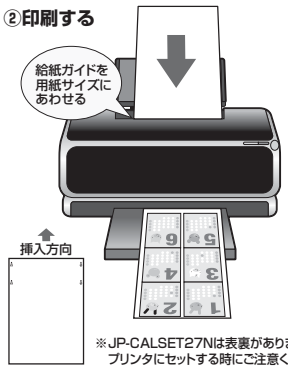
カレンダーキットのWordテンプレートコーナーに直接go! *http://paperm.jp/sozai/002_3/*

①デザインする



サンワサプライのペーパーミュージアムから、カレンダーのデザイン付きWordテンプレートがダウンロードできます。または、対応ソフトでデザインします。

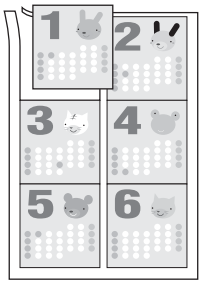
②印刷する



※JP-CALSET27Nは表裏がありますのでプリンタにセットする時にご注意ください。

※JP-CALSET27Nは光沢のある面が表面で印刷面です。

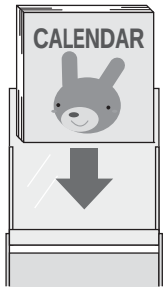
③ミシン目で切り離す



※切り離しやすいよう用紙に型がついています。

④カレンダーを順に重ねる

⑤ケースに入れてできあがり!



※インクジェット専用のコーティングがしてあるので、ペンや鉛筆で書き込みしにくいことがあります。

カレンダー作りのコツ!

その1. カレンダー用のデザイン・イラスト・各月の日付データをペーパーミュージアムから無償でダウンロードできます。(特別なソフトを持っていなくても、イラスト付きのWordテンプレートがあるから大丈夫!)

<直接カレンダーコーナーへ行く方法>

http://paperm.jp/sozai/002_3/

ここからお好みのデザインをダウンロード!

<トップページから探す方法>

素材をダウンロードでGET!! http://paperm.jp/

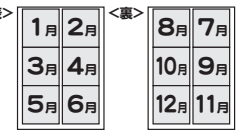
「用途別テンプレート」というところをクリック!
※この画面のイメージ画像は季節によって変わります。

「カレンダー」というところをクリック!

ここからお好みのデザインをダウンロード!

その2.※JP-CALSET28のみ

カッコイイカレンダーのためには、表裏のデザインにも気をつけて! 表・裏両面に印刷できる、JP-CALSET28では.....



このように印刷すると、1～12月まで連続して使えて便利!(1月の裏が7月、2月の裏が8月…のようにしたい方はこのパターンでデータを作成してください)

●印刷について

1)対応ソフトの「用紙選択」の画面で「サンワサプライ JP-CALSET27N・28」のいずれかを選んでください。もしない場合は、各ソフトの取扱説明書に従って用紙を新たに登録してください。※特別なソフトがない場合は、無償でWordなどで使えるテンプレートがダウンロードできます。詳しくは、上記WEBサイト「ペーパーミュージアム」の「テンプレート」コーナーまたは、「テンプレートBANK」WEBサイトをご覧ください。または*http://paperm.jp/sozai/002_3/*をご覧ください。
2)印刷する前に付属のテストプリント紙でテスト印刷をして印刷位置の確認をしてください。(テストプリント紙は必要に応じてコピーしてお使いください。なお、プリンタの使用頻度・使用環境などにより、まれにテストプリント紙で位置を合わせても本番の用紙で多少ズレが生じる事があります。その際は、プリンタ内部の掃除をお試しください。また、多少印刷がズレても良いよう、用紙の端ギリギリのデザインをされないことをおすすめします)
3)印刷の直前に用紙を袋から出してください。プリンタにセットする前に用紙をよくさばいてください。
4)JP-CALSET27Nには裏表があります。光沢のある面が表面で印刷面です。印刷面がプリンタのノズル部分に来るように用紙をセットしてください。給紙ガイドは必ずA4サイズにしっかりあわせてください。A4サイズにあっていないと給紙がうまくいかず、紙づまりや印字ズレのもとになります。また、裏面にはきれいに印刷できませんので裏表にはご注意ください。JP-CALSET28には裏表両面印刷ができます。表面に印刷後裏面に印刷する際は、上下左右方向に気を付けてプリンタにセットしてください。
5)この用紙は、手差しで1枚1枚給紙してください。
6)使用するプリンタの種類により、わずかに濃淡の差がでる場合があります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い、濃度調節を行ってください。
7)目的に応じた、より高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調整してください。
8)十分にインクが乾いたのを確認した上で、用紙のミシン目に沿って、山折り・谷折りを2～3回繰り返してカードを切ってください。(左右にちぎるように引き裂かないでください)
※注:インクジェット用紙・インクの特性上、展示中に変色や色あせなどが生じてくる恐れがあります。直射日光・蛍光灯の光、送風口の風が直接当たる場所をなるべく避けて展示してください。

<印刷> 印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

用紙設定・モード設定(例)

用紙	プリンタ	用紙設定	印刷モード
フォト光沢タイプ (**JP-CALSET27N**)	**エプソン** ※1	EPSON写真用紙 / EPSON光沢紙	きれい
	キヤノン	写真用紙 光沢プロフェッショナル / 写真用紙 光沢	きれい
	NEC・hp他 ※2	その他フォト光沢紙 / 専用光沢紙	ベスト
つやなしマットタイプ (**JP-CALSET28**)	**エプソン**※1	EPSON スーパーファイン紙 / EPSON フォトマット紙	きれい / スーパーファイン
	キヤノン	高品位専用紙/ マットフォトペーパー	きれい / 超高品位 / 高品位
	NEC・hp他	専用紙	高品位

※1:エプソン全色顔料系インク使用プリンタ、PM-4000PX、PX-G・V・Aシリーズ、PXシリーズなどに対応します。(PM-4000PXではフォトブラックインクにのみ対応。マットブラックインクには対応していません)
※2:hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応しませんので、印刷時の用紙設定にはご注意ください。(モノクロのみの印刷はおすすめしません)
●テスト印刷などの場合は普通紙で印刷し、仕上げ用の出力用紙としてご使用することをおすすめします。

使用上の注意

●両面に印刷するときは、片面印刷後、十分に乾燥させてからもう一方の面に印刷してください。(JP-CALSET28のみ)
●機種により、またモノクロ印刷・カラー印刷により上下余白の印刷範囲が異なるため、最終行まで印刷できない場合があります。ご確認ください。
●印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
●用紙がカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
●万年筆や水性ペンで書くとにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
●コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では、使用できません。
●水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
●プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。
●用紙は必要なだけ取出し、開封後はなるべく早めにお使いください。
●印刷した用紙を口に入れたり、印刷面をなめたりしないでください。

保管上の注意

●使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で水平に保管してください。外で長時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
●高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光などを避けて保管してください。
●閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

※万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦いただきます。
※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社
http://www.sanwa.co.jp/

09/12/SNME